

# 回覧

# 芸術村かゆうばん

## 2021 4月号

西会津中学校で贈呈式

# 台湾から福袋の寄付

東日本大震災から十年の節目に、台湾アート関係者や有志の方によって、会津の中学生の皆さんの健やかな成長を願って、台湾の文房具などの寄付

が寄せられました。それに伴い、三月十日(水)西会津中学校で贈呈式が行われました。生徒たちは「かわいい」と見慣れないデザイン

の文房具に目を輝かせていました。また、はじめて触れる台湾華語にも刺激を受けたようでした。会津と台湾の交流は、日本統治時代まで遡ります。会津からは文化人の西川満(にしかわ・みつる)氏をはじめとした、多くの会津人が渡台しており、彼らの業績は台湾の歴史に刻み込まれています。また、台湾からは歌手のテレサ・テン氏が駆け出しの時代に三島町に訪れており、三島の方々が彼女をあたたくもてな



↑芸術村スタッフも袋詰めに参加している様子

そこで、文房具を西会津国際芸術村のある西会津町の子供達に贈呈したいというお話をいただき、西会津中学校の生徒全員に贈られる事になりました。贈られたセットは、クリアファイルや石鹸、ボールペンや付箋、キーホルダー、布小物など、「二〇二〇」年にちなんで台湾の美術館、博物館、文化・工芸センターなど計二十の団体がそれぞれ無償で供出くださったものです。



↑リリイさん(写真右)が中学生に贈呈する様子

したそうです。こういった歴史上の人物の縁のほか、文学、工芸、観光、音楽など二重三重四重の縁がある台湾と会津。西会津国際芸術村では以前、台湾の方々を西会津町・奥川にお迎えしたことがきっかけとなり、台湾のアート関係者と交流が生まれました。(左)

今回のプロジェクトのとりまとめ役を務めた日中通訳者・翻訳家の池田リリイ茜藍(ちえんらん)さんは「単にプレゼントを贈るだけではなく、歴史を知った上で、その先にある台湾と会津の未来の交流を促すきっかけとなれば」と話していました。

【ご提供いただいた有志の皆さま】(以下、五十音順) 嘉義市立美術館、国立故宫博物院、国立台北教育大学、北師美術館、国立台湾工芸研究發展センター、国立台湾大学芸術史研究所、国立台南芸術大学台湾芸術ファイルセンター、国立台湾文学館、国立台湾美術館アートバンク、私立元智大学アーツ&デザイン科(山海ワークショップ)、社團法人台北市野鳥学会、台北市立美術館、台北駐日経済文化代表処台湾文化センター、台北木偶劇団、高雄市立美術館、中央研究院歴史語言研究所、歴史文物陳列館、中華民国インダストリアルデザインナー協会(CIDA)、台湾コンテンポラリー・カルチャー・ラボ(C-LAB)、台湾戯曲センター、鳳甲美術館、Lightbox 撮影図書室、撮影協力 byカク・ユウシ



### 銀河鉄道の夜 アーカイブ展終了

今後に関心集まる  
一月九日(水)より展示していた「銀河鉄道の夜アーカイブ展」が三月二十八日(日)に終了しました。展示をご覧になった方は「いつか私もこのような企画に携わってみたい」といった感想や、「秋の公演に参加した上でこの展示を見に来た。制作過程やそれぞれの思いを知ることができてよかった。」という感想をいただきました。  
本企画は公演終了後もたくさんの方の反響をいただいております、今後の取り組みにも大きな期待が寄せられています。様々な表現の可能性に気づききっかけとなる企画でした。

# YouTube更新しています

## 「銀河鉄道の夜」 プロモーションビデオ



下記のQRコードより過去の作品もご覧いただけます。  
チャンネル登録よろしくお祈いします！

西会津国際芸術村では動画の配信をしています。  
三月二十八日(日)に終了した「銀河鉄道の夜」  
アーカイブ展。たくさんのご来場ありがとうございました。  
今回は「銀河鉄道の夜」のプロモーション  
ビデオをご紹介します。  
この動画は、西会津町の歴史と「銀河鉄道の夜」  
を掛け合わせた映像になっています。ご来場いた  
だけなかった方にも「銀河鉄道の夜」の世界観を  
楽しんでいただける映像になっています。

ご紹介した動画はこちらから  
視聴可能です。



[YouTube]

## 今月の本

### 「華麗なる島・台湾 西川満シリーズ企画展 図録集」



今月おすすめの本をご紹介します。  
今回は台湾特集！  
日本統治時代の台湾に  
おける文学者の一人・西  
川満の展覧会カタログ。  
二〇一八年に国立台湾文  
学館と福島県立博物館、  
斎藤清美術館で共同開催  
された企画展を記念して  
制作されたもの。日本語  
と中国語のバイリンガル  
表記。翻訳は、池田リリ  
茜藍さんです。

## 山口佳織

やまぐち かおり

アーティスト。



芸術村の  
人々

地域おこし協力隊・移住担当でアートの佳織さん。愛らしい話し方とパワフルな行動力が魅力的です。佳織さんが繋ぐご縁や感性が光る、5月の卒業後の活動も大注目です。

## インスタ日誌

# 写真撮影の舞台裏



#熊#春の訪れ

道路の風よけの柵も撤去され始める3月。雪解けの音がする季節です。暖くなるからこそ熊には注意したいものです。

## マワリテメクハ

季節の小話と一句

四月四日 清明(せいめい)

「清浄明潔」の略。万物がけがれなく清らかで生き生きしているという意味。植物や動物、すべてのものが春の息吹を謳歌する頃。

四月二十日 穀雨(こくう)

春の柔らかな雨に農作物がうるおうという意味です。この時期に農作物の種をまくと、雨に恵まれ、よく成長するといわれています。

今月の一句

風吹いて  
懐かしく思う  
土のにおい

SNS更新中！  
チェックしてみてね！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村  
tel&fax 0241-47-3200  
mail niav.public@gmail.com  
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道 5752

【HP】



【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

